

「めぐりん」の運行見直しの基本的な考え方について

1 見直しの背景

区内人口の増加や社会状況の変化、区民ニーズの高度化・多様化などに伴い、区交通を取り巻く環境が大きく変化している。こうした中、「めぐりん」に対する利用者・地域からの期待・要望は高まっており、抜本的な運行見直しが急務となっている。

2 現状・課題

(1) 「めぐりん」の運行状況 別紙のとおり

(2) 「めぐりん」に対する主な要望

北部地域における交通利便性の向上

南部地域から台東病院へのアクセス向上

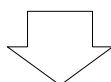
柳橋地区や池之端地区での運行

隣接区への乗り入れ

3 見直しの視点

基本理念：区内の交通機能の充実を図り、区民や来街者の移動を支援するとともに、誰もが、気軽に、便利に、愛着を持って利用できるようにする。

コンセプト：誰でも一律 100 円の運賃、15 分又は 20 分間隔の運行、レトロ調の車両



【見直しの視点】

区民	来街者	区全体
<p>利便性の向上 駅や病院、公共施設へのアクセスを向上し、通勤・通学、通院等をより便利にする。</p> <p>定時運行の確保 利用にあたっての不安やストレスを解消する。</p>	<p>回遊性の向上 観光名所をスムーズに回れるようにする。</p> <p>利用しやすさの向上 業務や私事等で区を訪れた方が、不慣れな場所でも、安心・快適に移動できるようにする。</p>	<p>地域の活性化 地域経済やコミュニティの発展に貢献する。</p> <p>交通基盤の充実 交通機能の偏在を解消する。</p> <p>事業費の抑制 利用者確保や経費削減により、収支の改善を図る。</p>